

【資料1】 商工業振興プランに係る事業の評価状況(令和7年度)

プランに係る令和7年度の事業は、市が73事業、関係機関が153事業で、合計226事業である。
これらの事業評価は、「◎」が45件で20%、「○」が175件77%、これらを合わせると9割を超え、順調に取組が進んでいると考えられる。

◎:十分に達成された(100%以上) ○:概ね達成された(70%以上) △:あまり達成されなかった(70%未満) ―:R6年度の実施事業なし、等	鹿児島市					関係機関					合 計					(参考)7年度新規事業	
	事業数計	◎	○	△	―	事業数計	◎	○	△	―	事業数計	◎	○	△	―	鹿児島市	関係機関
	73	22	49	0	2	153	23	126	1	3	226	45	175	1	5		
＜第2期商工業振興プランの施策体系＞																	
1 新たな産業の創出																	
1 付加価値の高い新たなビジネスの創出																	
2 新規創業の促進																	
3 戦略的な企業立地の推進																	
2 地域を支える産業の成長促進																	
1 事業活動の安定・合理化・生産性の向上																	
2 経営力(経営基盤のマネジメント)の強化																	
3 円滑な事業承継の推進																	
4 魅力ある地域拠点づくりの推進																	
5 モノづくり産業の活性化支援																	
3 海外展開の促進																	
1 海外への販路拡大																	
4 魅力ある就業環境と担い手の確保																	
1 就業環境の向上支援と就業者の活躍促進																	
2 かごしまの商工業の発展を担う人材の確保																	

<7年度事業評価「△」事業>

事業・取組	「△」評価の理由	今後の対応策(案)	備考
鹿児島市			
	該当なし		
関係機関			
かごしまTechミーティング(鹿児島大学)	研究者と地元企業との個別相談が6件あり、うち連携協定が1件、他にも学術コンサルティングや教育連携に至るものはあったが、ビジネスの創出にまで至るものがなかったため。	短期間で大きな共同研究に至ることは難しいため、大学側としては年度を越えた支援や経過の注視を行い、共同研究への発展を促していきたい。	